

種目 (算 数)

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p style="text-align: center;">新編 新しい算数</p> <p style="text-align: right;"><u>2</u> 東 書</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「教科書の使い方」等を例示して、問題解決への取り組み方を知らせ、数学的な真理を追究していく学習態度が身に付くようにしている。 ○児童が考えを表現する場面を適切に設けて例示することで、思考・表現の活動を促して創造性を培い、個々の価値を尊重できるようにしている。 ○算数と生活の関連を実感し、算数を学ぶよさを分かるようにしている。
<p style="text-align: center;">特 色</p> <p style="text-align: center;">内 容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どものイラストと吹き出しを使い、子どもの言葉で授業を進めていけるようまた、算数的活動を重視し問題解決的な授業展開も取り上げている。 ○テープ図、数直線等が発達段階に応じて系統的に取り扱われており、子どもが問題解決に活用できるように工夫されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○課題、問題のそばに、自力解決を助けるための吹き出しがあり、子どもの理解を助けている。 ○「算数マイノートをつくろう」では、発達段階に応じて記述例が示してある。自分の考えを表現することを中心に思考力、表現力を高める工夫がされている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○前学年までの内容を「ふりかえりコーナー」にまとめ、子どもが自力で自分の理解状況に応じて内容を確認したり、調べたりできるように工夫されている。 ○「考えよう伝えよう」を設け、式や図等の数学的な表現を用いて算数の特性を生かした言語活動例を示している。 <p><進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○統計資料等を利用して社会的な事象を数学的に解釈し、算数が日常生活に役立つことを児童が実感でき、活用する力を高めている。 ○単元の導入に日常生活に関連した内容を取り上げ、学習内容をより身近に実感できるように工夫している。
<p style="text-align: center;">資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○鮮明な写真が数多く掲載されていることが特徴で、日常生活や社会的な事物に関わるものが多く、とても分かりやすい。 ○挿絵、写真、図表等が多く使用され、子どもが課題をとらえやすいように適切な位置に配置してあり、必要な数字も分かりやすく表示してある。 ○「ふりかえりコーナー&さく引」では、既習の内容がまとめてある。
<p style="text-align: center;">表 記 ・ 表 現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもに親しみやすいマークやイラストを多く使用し、楽しく学習が進められるように工夫されている。また、重要項目は枠囲みされていたり、色分けだけではなく形でも分けられていたり視覚に訴える工夫がなされている。 ○立体図形を表現する際、空間を感じられるような図になっている。
<p style="text-align: center;">総 括</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全体的に色彩が豊かで明るい紙面になっていて、写真を多く扱っている。 ○練習問題等も量が豊富であり、子どもの力に合わせて力をつけられるように工夫している。課題や練習問題のそばに考えるための補助的な質問もあるので、子どもの思考の助けになっている。 ○6年生は、上・下合本となり、中学校の教科書と同様になっている。

項目		書名	
		新版たのしい算数	$\frac{4}{}$ 大日本
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<p>○系統的に既習内容を配置して、基礎的な・基本的な知識・技能を確実に身に付けられるよう工夫されている。また、適用問題等で定着を図っている。</p> <p>○発達段階に応じた系統性のある導入課題が用いられ、その解決のための式や考え方を自分の言葉で教科書に書き込むよう工夫され、見通しをもち、筋道を立てて考え、思考力・表現力を高めようとしている。</p> <p>○課題提示、考える、話し合う、まとめる、考え方を深める問題等算数的活動を通して問題解決能力を高める工夫をしている。</p>	
特色	内容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○つまづいた時に関連する既習内容が配置され、振り返りながら学習を進めることができるよう工夫している。</p> <p>○数量、図形など基礎的・基本的な内容の習熟を図るため教科書に書き込みながら学習を展開させている。間違いやすい項目は詳しく説明がされている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○問題解決型の授業が展開しやすいように、問題提示後ページをめくらないと答えが見えないように工夫してある。</p> <p>○毎時間「ふりかえろう」があり、自分の考え方、友達の考え方と比べながら振り返りながら学習し、思考力等を育むよう工夫されている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○学習意欲を高めるとともに学習全体を見通し、子供が主体的に学習できるよう単元の導入を充実させている。</p> <p>○課題等のそばに見通しを持たせるよう補充的な質問があり、子供が主体的に学習を進められるようになっている。</p> <p><進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫></p> <p>○学習課題等に他教科や学校生活、身の回りの生活と関連した教材を取り上げ、進んで学習内容を生活に活用できるように工夫されている。</p> <p>○巻末に「環境と生活」「国際」「歴史」「パズル」「体験」等、生活や社会事象に関する問題があり、数学的思考を生かそうとする意欲を高めている。</p>	
	資料	<p>○分かりやすいイラスト等を多く使用し、課題等の理解を助けている。</p> <p>○全学年1冊ずつの教科書である。巻頭には教科書の使い方、算数の学び方、巻末には補助教材が綴じ込んである。</p> <p>○学習内容のイメージを広めるための図や写真が適切に使われている。</p> <p>○色彩を抑えた紙面で、すっきりとして分かりやすい。</p>	
	表記・表現	<p>○子供に親しみやすいマーク、イラスト等を使用している。</p> <p>○「時速・分速・秒速」「小数第一位」など新しい用語や難しい漢字にルビがふられ、問題の意味を正確に把握し学習しやすくしている。</p> <p>○分かりやすいマークや記号が用いられ、学習を進めやすくしている。</p>	
総括		<p>○全体的にすっきりとした紙面でわかりやすい。</p> <p>○問題量が多く、基礎的・基本的な内容を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>○生活に関連する内容を多く取り入れられていて、子供の興味・関心を高める工夫をしている。</p> <p>○全学年で一冊ずつの教科書である。</p>	

<p>項目</p>	<p>書名</p> <p style="text-align: center;">みんなと学ぶ小学校算数</p> <p style="text-align: right;">11 学 図</p>	
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<p>○身近な導入課題を提示して、学習に興味・関心をもたせ、順序立てて見通しをもち、筋道を立てて考え、基礎的・基本的な内容の定着を図らせている。</p> <p>○地域に伝わる伝統的な行事や産物、外国の人々や建物を扱うことによって、郷土を愛する心や平和と発展について関心をもつように配慮している。</p> <p>○家庭での学習を想定し、教科書の使い方が示されている。</p>	
<p>特色</p>	<p>特 内 容</p>	<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</p> <p>○課題解決の場面では、考え方を教科書のマスを埋めながら、授業を展開させ、基礎的・基本的な内容の習得を図っている。</p> <p>○正確な計算のアルゴリズムを身に着けるために、計算の仕方を丁寧に解説している。作図のスキルがスモールステップの連続写真で説明されている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <p>○課題の意味が図や表に表わされ、視覚的に問題をとらえることができるように工夫されている。</p> <p>○ユニバーサルデザインに配慮した図や表になっている。また、吹き出しに考えるポイントや間違いやすい注意事項が記載されている。</p> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <p>○単元ごとに準備問題が配置され復習に役立たせている。また、「確かめよう」、「チャレンジ問題」、「力だめし」など基礎問題から発展問題へと習熟度に応じた様々な問題がある。</p> <p>○「学びの手引き」で課題解決までの展開がよりていねいに記述されている。</p> <p>＜進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫＞</p> <p>○チャレンジ～算数を使おうコーナーを設け、単元で学習したことを活用して日常の課題を解決できるように工夫されている。</p> <p>○身の回りの環境に関する問題場面が設定されており、算数で学習したことを生活に活用しようとする態度を育てる工夫がされている。</p>
	<p>資 料</p>	<p>○6年生では、別冊で「中学校へのかけはし」が新設されている。小学校で学習した内容を復習するとともに、中学校への学習にスムーズに移行できるような試みがなされている。</p>
	<p>表記・表現</p>	<p>○児童に語りかけるような表現が多い。</p> <p>○図や表・写真など学習課題に即したものを適切に使い、学習効果を高めている。色遣い、行間、文字の大きさ、ルビの使用などユニバーサルデザインに基づいたつくりをしている。</p>
<p>総 括</p>	<p>○算数的活動を豊富に取り入れており、児童の興味関心を喚起し、主体的に学習できるように工夫されている。</p> <p>○算数と生活のかかわりを大切にしており、日常場面から単元の導入を図るよう工夫されている。</p> <p>○5年生と6年生が、上・下合本され、年間一冊となっている。</p>	

<p>項目</p>	<p style="text-align: center;">書名</p> <h1 style="text-align: center;">小 学 算 数</h1> <p style="text-align: right;">17 教 出</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○問題やコラムを豊富に設け、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度が育てられるように配慮し、豊かな情操と道徳心が養われるようにしている。 ○子どもの主体的な学習を重視し、自主自立の精神を養うようにし、職業・生活との関連も重視し、学習を実生活に活用する教材を数多く取り入れている。 ○問題解決の場面で、自分と友達の考えを比べ高める場面を取り入れている。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">特色</p>	<p style="text-align: center;">内 容</p> <p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○前学年までの既習事項を巻末の「学びのマップ」にまとめ、振り返りながら学習を進められるようにし、ページを表示して分かりやすく工夫してある。 ○作図の技能を確実に定着できるように、連続写真で分かりやすく視覚に訴える工夫がなされている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「算数で使いたい考え方」として子どもの言葉で数学的な考え方を示し、子どもが学習で使っていけるようにしている。 ○考えを練り上げる時のヒントとして、学習のねらいに迫る話し合いができるように補助質問を吹き出しを使って示している。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「算数ワールド」では、問題解決の進め方やノートの書き方等、子どもが主体的に学習を進めるための手立てを紹介している。 ○高学年の各単元末には発展的・総合的な見方を育てる「広がる算数」を設け、子どものもっと学びたいという意欲を高める工夫がしてある。 <p><進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○各単元の最後に活用問題「学んだことを使おう」を設け、実生活に活用することで算数を学ぶよさを実感できるようになっている。 ○学年末には複数の学習内容にまたがる総合的な活用問題を設け、筋道を立て考え表現する力を伸ばし、PISA型の学力を育てる工夫がしてある。 <p style="text-align: center;">資 料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あまり写真や挿絵を多用せず、子どもが考えるために必要なものだけを示している。 ○イラスト、図表等がすっきりと分かりやすく使用されている。色使いも落ち着いた色合いになっている。 ○「算数ワールド」「学びの手引き」が充実し、他教科との関連を図っている。 <p style="text-align: center;">表記・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○既習事項を生かして考えるどんちゃん、発展的な見方を促すぐりちゃんの2種類のキャラクターを設け、子どもの思考のヒントになっている。 ○子どもに分かりやすい用語・記号が使用されていて、学習を進めるパターンが理解しやすくなっている。4コママンガをまとめて利用している。
<p style="text-align: center;">総 括</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全体的な紙面がすっきりとしていて読みやすく工夫されている。 ○子どもがとつきやすいように、イラストが多く使われている。 ○課題や問題のそばに、子どもの考えを促すための補助的な質問があるので、自力解決が難しい子どもにとってのヒントになっている。 ○5年生と6年生が、上・下合本となり、年間一冊となっている。

<p>書名 項目</p>	<p>わくわく 算数</p> <p style="text-align: right;">61 啓林館</p>	
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<p>○発達段階に即して既習事項を活用して、系統的に数量や図形についての基礎的・基本的な知識や技能を確実に身に付けさせるよう図られている。</p> <p>○身近な課題等が提示され、問題解決の場面では、式・図言葉等を用いて説明され、数学的な思考力・表現力や数理的な処理能力を伸ばす工夫がされている。</p> <p>○豊富な資料や切り取り教具が配置され、作業的・体験的な活動を通して算数への興味・関心を高めるとともに、算数的活動の楽しさや有用性を理解させている。</p>	
<p>特色</p>	<p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○前学年までの既習事項が巻末にまとめてあり、練習問題のそばに「何年生のどの単元に関連ある内容なのか」を示し、振り返れるように工夫されている。</p> <p>○各単元末の「たしかめましょう」「ふりカエル」で既習事項を示し、反復練習を通して、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る工夫をしている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○自分の考えを説明する等の算数的活動を多く設定し、順序立て説明する際に「わかりやすく説明しよう」で取り上げ、表現力等の育成を図っている。</p> <p>○課題解決する場面では、アルゴリズムに基づいて考えさせ、つまづいた時は「ふりかえり」やヒントが随所に与えられ、思考力を高める工夫がされている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○各学年「よみとる算数」を設定し、文章、図、グラフ等から子供が主体的に情報を選択して問題を解決できるように工夫している。</p> <p>○準備問題が配置され、新単元の学習への興味・関心を高めたり、「復習問題」「もっと練習問題」等、主体的に学びやすいように随所に配置されている。</p> <p><進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫></p> <p>○「学びを生かそう」「さがしてみよう」では、既習内容を生かしたり、実生活に関連した問題やコラムを載せている。</p> <p>○「算数実験室」を設定し、学んだことを実験によって確認し、実感を伴う理解ができるようにしている。</p>
	<p>資料</p>	<p>○各学年のまとめ（算数パスポート）が巻末にまとめられ、1年間に学んだことを振り返ることができる。さらに、巻頭には「教科書の使い方」、巻末に算数資料集があり、学習効果を高めている。</p> <p>○挿絵、写真、図表等が多く使用され、子供が課題を捉えやすいように適切な位置に配置され、必要な数字も分かりやすく表示してある。</p>
	<p>表記・表現</p>	<p>○図、表などは見やすい大きさと表わされている。各授業の「まとめ」はゴシック体で枠付きで表記されているため見やすい。挿絵的に使われている写真は課題内容を要約したものとなり、学習への理解や興味を高めている。</p> <p>○立体図形を表現する際、空間を感じさせるような図になっている。</p>
<p>総括</p>	<p>○練習問題等も量が豊富で、子供の力に合わせて学力が身に付けられるよう工夫している。また、5年生と6年生が上・下が合本され一冊になっている。</p> <p>○鮮明な写真が数多く掲載されていることが特徴で、日常生活や社会的な事物の関わるが多く、とても分かりやすい。</p> <p>○課題等のそばに考えるための補助質問等があり、子供の思考を補助している。</p>	

<p>書名 項目</p>	<h1>小学算数</h1> <div style="float: right; border-bottom: 1px solid black; padding-right: 10px;"> 116 日 文 </div>
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決の場面では、話し合いを通してよりよい考えを作り上げていく展開が重視されている。 ○「どんなもんだいかな」、「考えよう」、「学び合おう」、「まとめよう」と学習の流れを明確に示し、基礎的・基本的な知識と技能を身に付けさせるとともに、数学的思考力を高めようとしている。
<p>特色</p>	<p style="margin-left: 20px;"><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○身近な導入課題からステップを踏んで学習する流れの中で、基礎的・基本的な知識や技能を習得させようとしている。 ○「まちがしやすい問題」子どもたちが苦手とする内容へ対応できるように工夫されている。 <p style="margin-left: 20px;"><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○課題解決する場面で、ページの右隅に課題解決のためのヒントが適切に与えられ、思考力・表現力・判断力を高めよう工夫されている。 ○数学的な見方・考え方を身に付けるために、複数の単元や領域を結び付けた内容を用いて、理由や方法などを説明させる記述式の問題を扱っている。 <p style="margin-left: 20px;"><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○算数マイトライのコーナーが上下巻末にあり、基本的な内容から発展的な課題へと主体的に学習しようとする内容となっている。 ○「単元アプローチ」では学習の動機付けや素地づくりを行うために見開きの構成になっている。 <p style="margin-left: 20px;"><進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○分け合うなど、日常にある事象を課題として多く取り入れ、興味・関心をもち、課題解決に取り組むことができるようにする。 ○「いち・に・算活」では、作業的・体験的な活動や学習したことを実際の場面に活かす活動が充実している。
<p>資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭に「さあ、算数の学習を始めよう」を設定し、該当学年の学習の進め方を示している。巻末の「算数マイトライ」では、補充的な内容と応用的・発展的な内容の問題がバランスよく配置されている。 ○キャラクターを活用して、子どもの思考をより深めるような工夫をしている。
<p>表記・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○課題一つ一つの内容を図や表などで表現し、考えやすくしている。教科書を開くと見やすいレイアウトになっている。 ○学習を進めるうえで必要な数学用語や説明については、書体を変えて表記している。
<p>総括</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○算数的活動が充実しており、数学的な思考力・表現力を高めるような工夫がなされている。 ○個に応じた学習に取り組みやすいように工夫され、基礎的・基本的な知識、技能を確実に習得できるように工夫されている。 ○A B版のため、広い誌面を活用して、より見やすい工夫がなされている。